

本日の内容

- 1. 壬生川地区で想定される災害
- 2. 西条西警察署跡地の経緯
- 3.取り組み (例)

1.壬生川地区の想定される災害

・南海トラフ地震

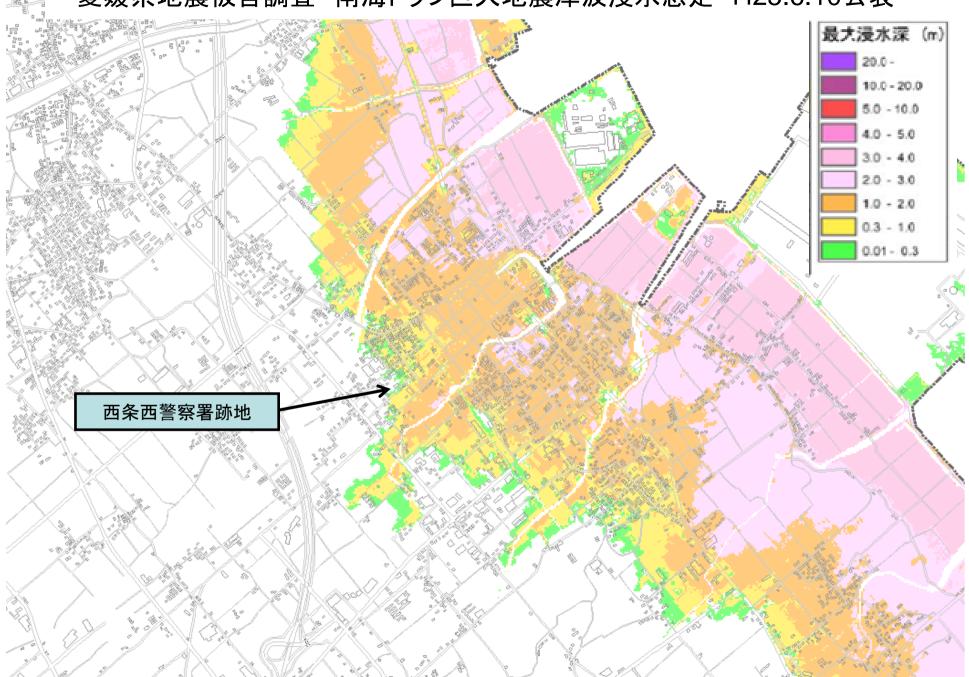
今後30年以内に発生する確率70%~80% (南海トラフ巨大地震: 震度7、津波浸水面積3,360ha) 昭和南海地震 西条市死者10名 (旧壬生川町5名、国安村4名、旧西条市1名)

- 活断層(川上・小松断層)による地震 例:阪神淡路大震災、熊本地震
- •台風災害

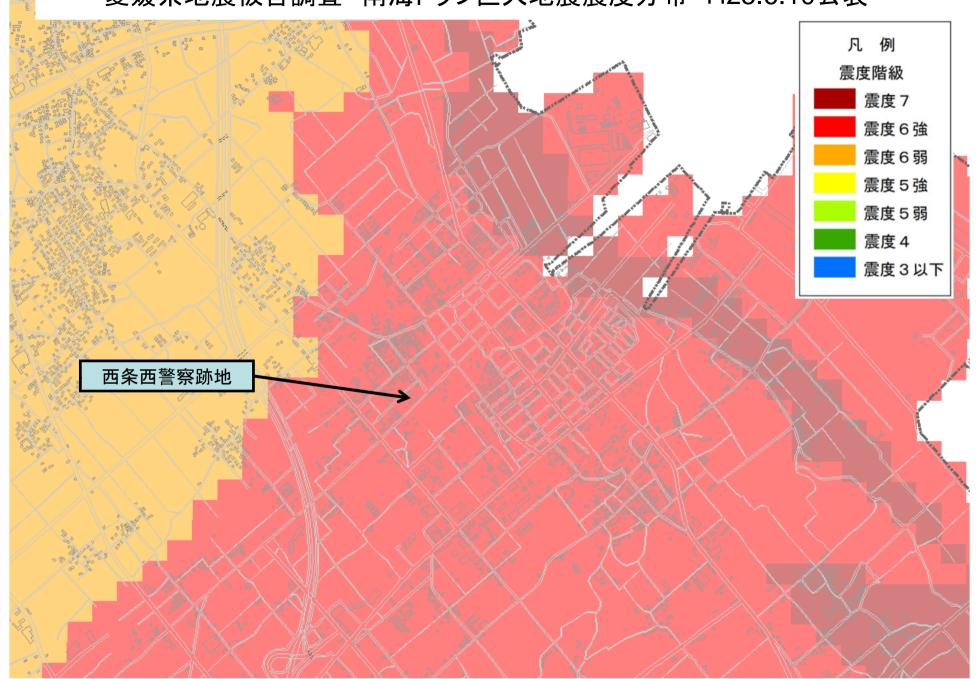
平成16年台風第21号 死者5名、災害復旧額170億円

• 火災、ゲリラ豪雨・・・

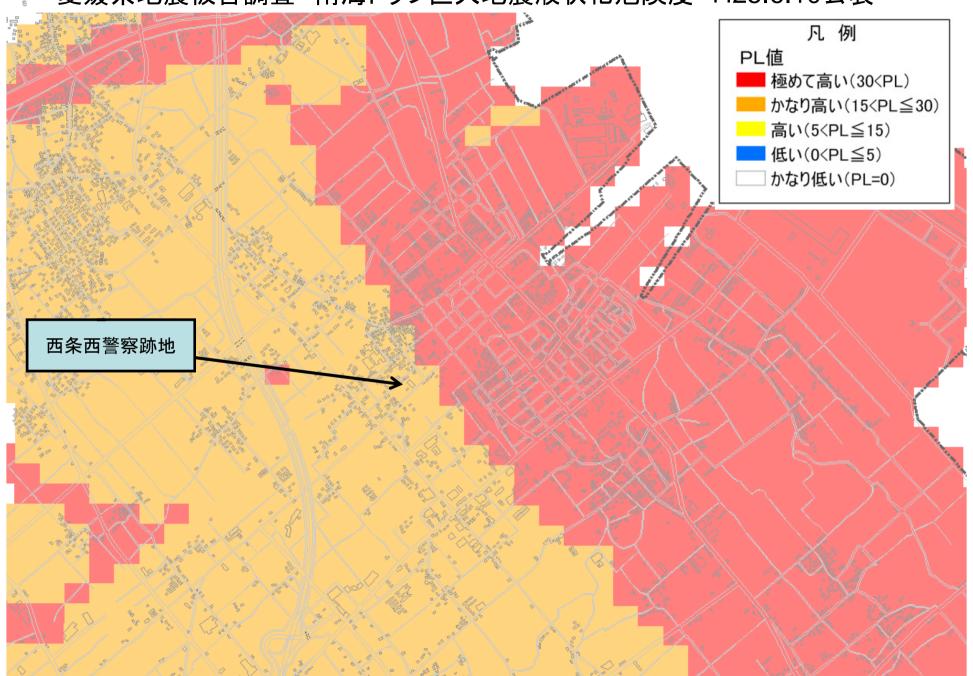




愛媛県地震被害調査 南海トラフ巨大地震震度分布 H25.6.10公表



愛媛県地震被害調査 南海トラフ巨大地震液状化危険度 H25.6.10公表



東予地区の台風災害(平成10年)









肱川が氾濫し、野村地区が水没 死者5名

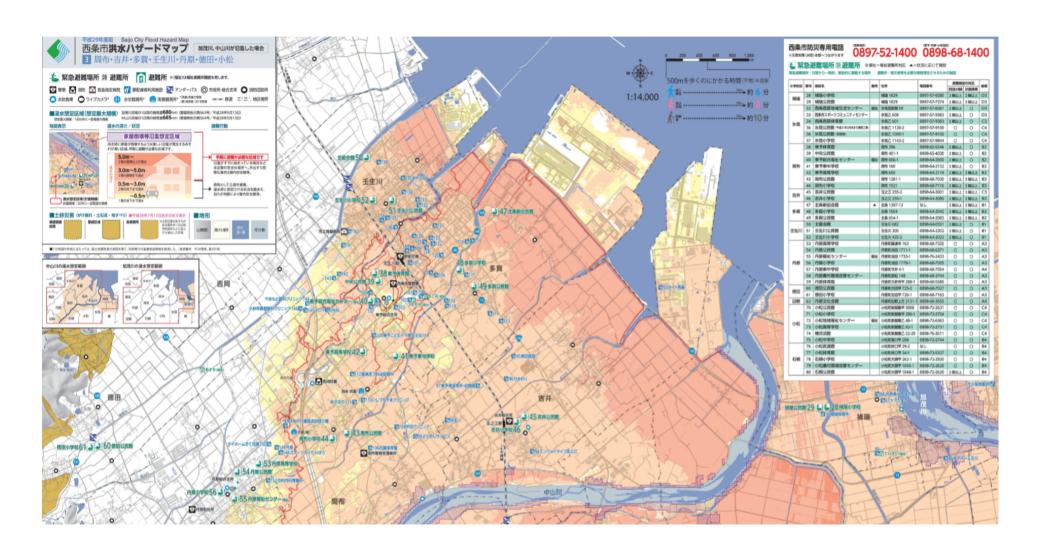






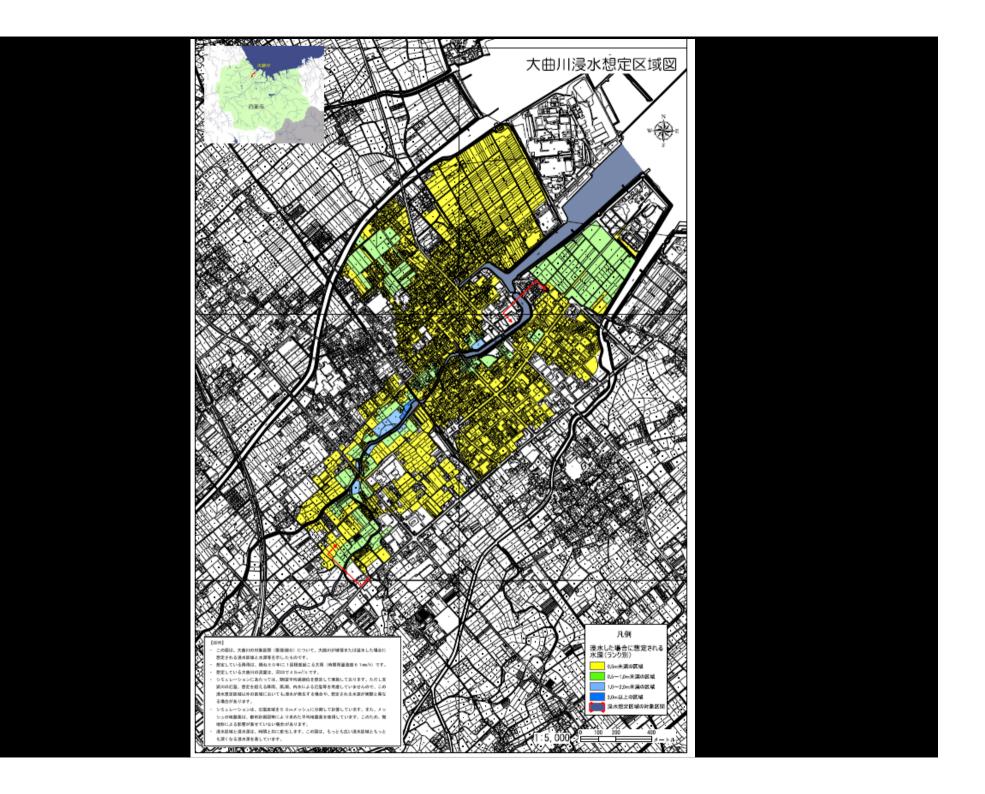


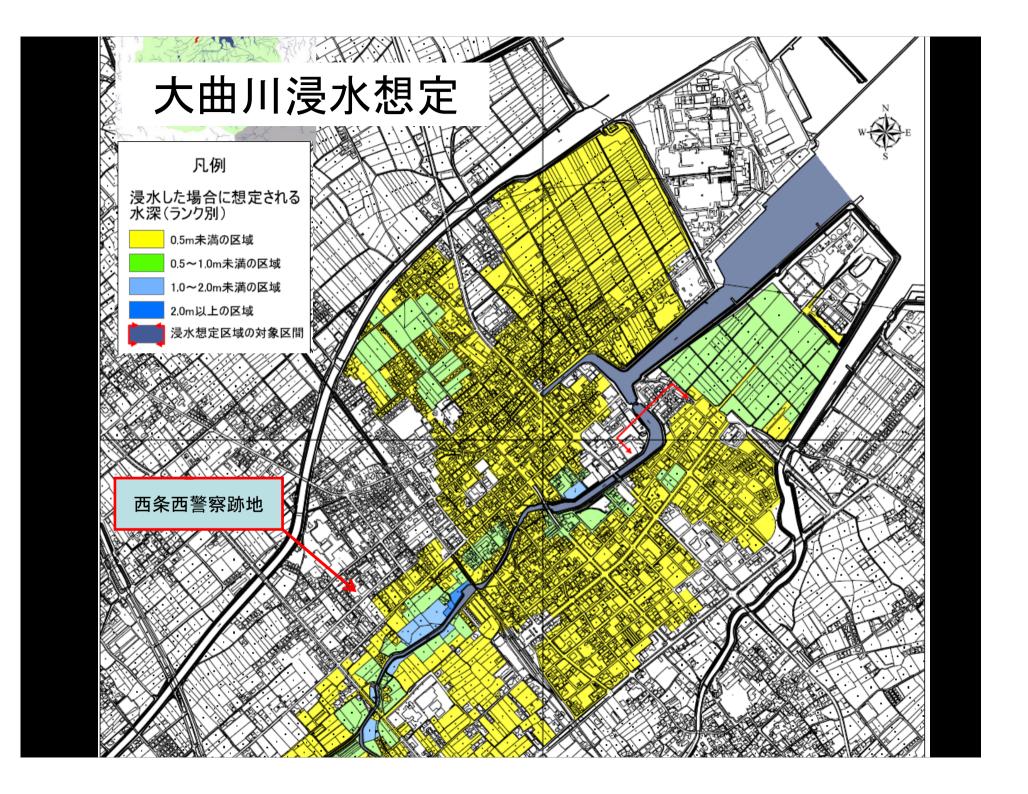
中山川洪水ハザードマップ

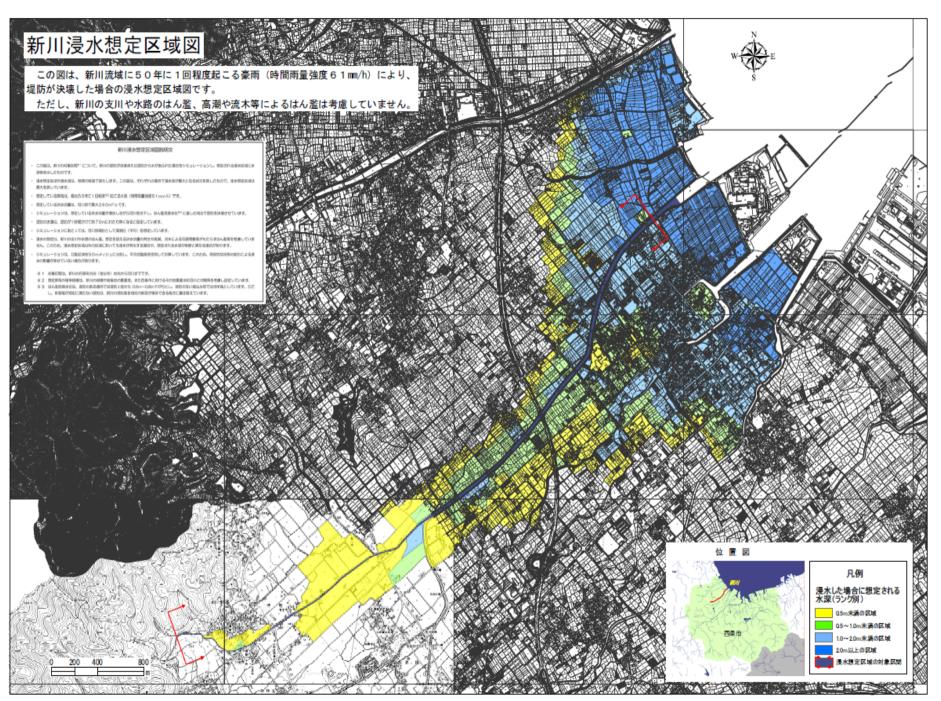


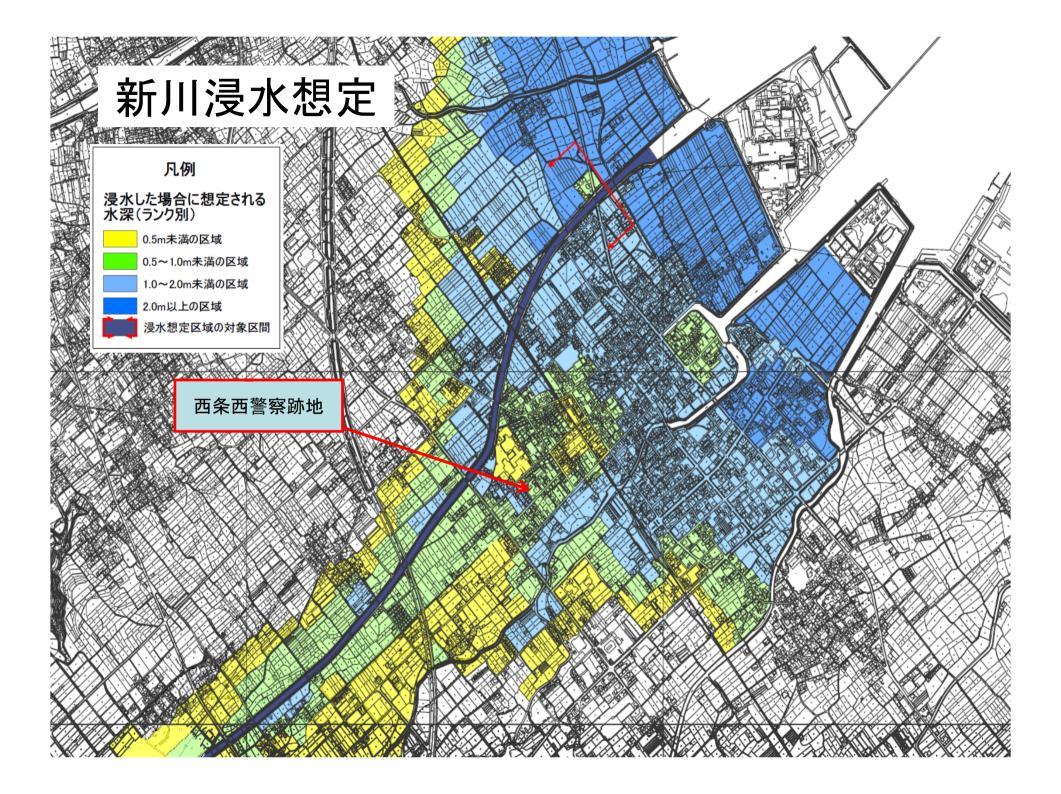
中山川洪水ハザードマップ (拡大)

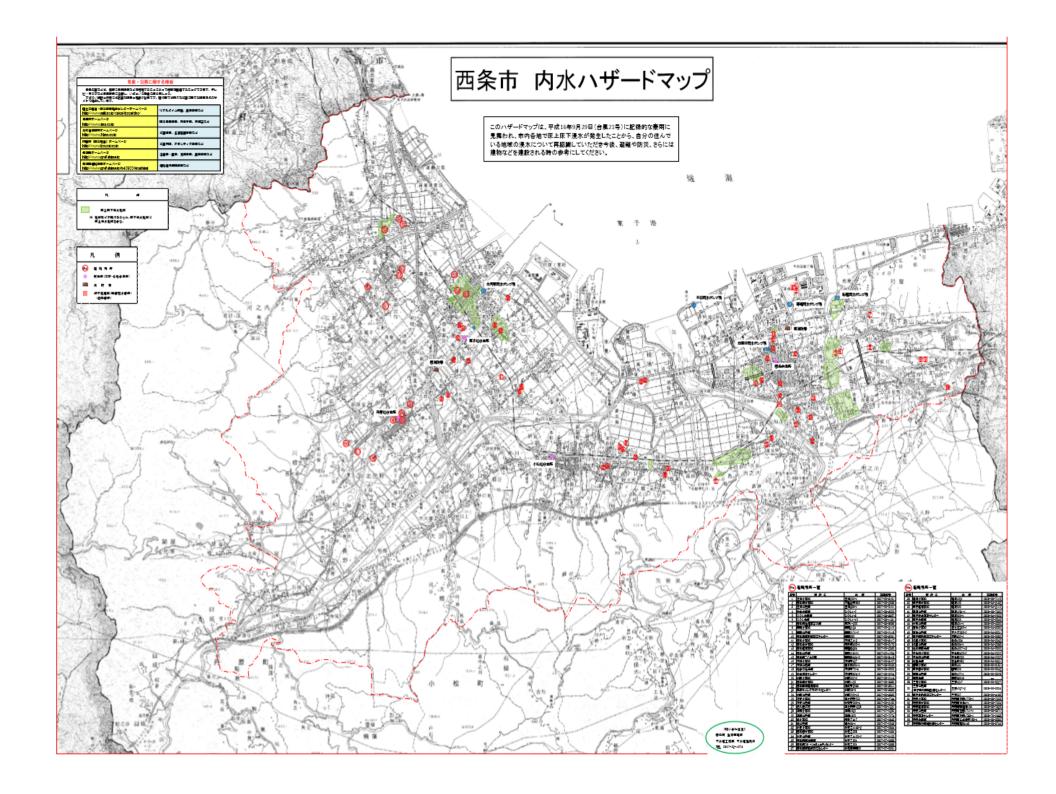
















壬生川校区の避難場所

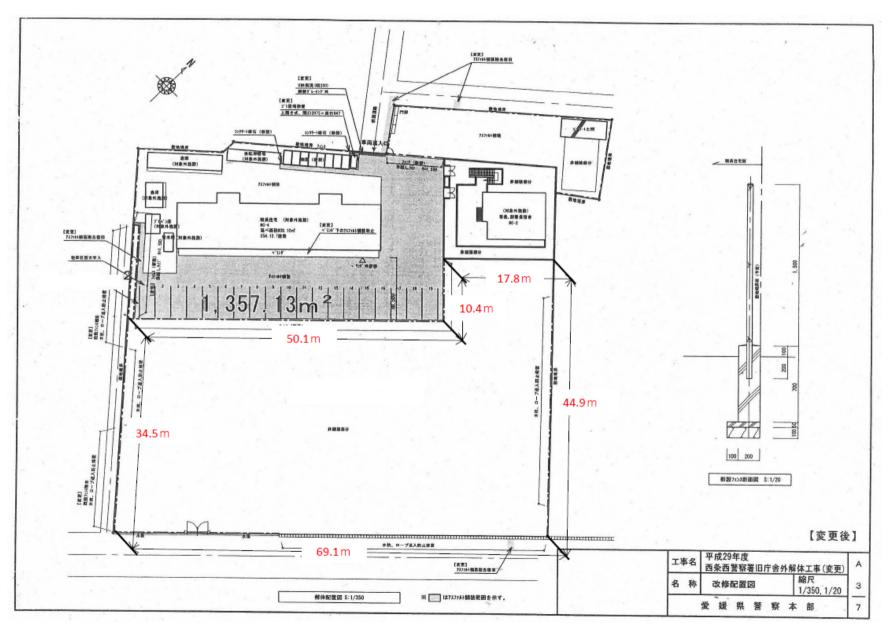
- >壬生川小学校(校舎、体育館、グラウンド)
 - 津波浸水区域内
- →壬生川公民館
 津波浸水区域内
- ▶北星会館津波浸水区域内
- ▶大新田公園津波浸水区域内
- **▶ 喜多台児童遊園** (1,091㎡ 546人収容)

壬生川地区防災士連絡協議会の 防災の取り組み

- ▶避難所に関しての勉強会の実施
 - ・避難所運営マニュアル
 - ・訓練の実施

- ▶平成31年度西条市総合防災訓練(壬生川、多賀)の実施
 - ・自分たちで考える訓練

西条西警察署跡地(2582.41㎡) _{最大1,291人}



2.経緯

- H25.5 市から愛媛警察本部長に西署移転新築に関する要望書 を提出
- H26.5 西条西警察跡地のコミュニティ広場、災害時の緊急避 難先としての利用について知事へ要望
- H26.7 愛媛県無償貸与を了解
- H30.1 壬生川連合自治会長、壬生川防災士連絡協議会長から 防災公園としての利用について要望
- H30.3 西条西警察署取り壊し
- H30.3 愛媛県警察本部と西条西警察署跡地現地立会
- H30.8 自治会・関係団体との防災広場説明会を実施
- H30.8 愛媛県警察本部と借地契約打合せ
- H30.11 防災広場ワークショップ実施
- H30.11 愛媛県警察本部と建物の建設について協議

コミュニティ広場としての活用~年間を通じて活用できるコミュニティの場~

▶グラウンドゴルフ場

▶お祭り広場

▶子供たちの遊び場

▶地域のイベント会場

問題点 (今後の取り組み)

▶広場の整備

▶管理方法

- ・広場の名称
- ・利用団体との調整
- ・広場の清掃活動
- ・安全面での配慮(怪我、事故)